

目次

モニタリングの使用 1

 イベントログ 1

 リアルタイムログ 1

 端末状態 2

 ドア状態 2

 ゾーン状態 3

 警報履歴 3

システム構成, BioStar 2, モニタリング

モニタリングの使用

モニタリングでは、各イベントの範疇をより容易に感知して把握できるよう、様々なモニタリングの種類をサポートします。

イベントログ

すべてのイベントが一覧表示されますが、自動的に更新されないため、新しいイベントを表示するにはページの再読み込みが必要です。

イベントログで過去のイベントを素早く簡単に検索できます。簡単に検索して、選択したイベントを表示するには、フィルターを設定し保存してください。

1. 各列のフィルターアイコンをクリックし検索するイベントをソートします。



日付	ドア	端末ID	端末	1-グループ	1-ドア	イベント
	N2		BioLite N2 545293876 (1...			
2020/10/08 14:28:53	N2	545293876	BioLite N2 545293876 (1...			ドア 施錠
2020/10/08 14:28:53	N2	545293876	BioLite N2 545293876 (1...			火災報知によるドア開放要求
2020/10/08 14:21:03	N2	545293876	BioLite N2 545293876 (1...			ドア 解錠

2. フィルター保存をクリックしフィルターを固定することもできます。



日付	ドア	端末ID	端末	1-グループ	1-ドア	イベント
	N2		BioLite N2 545293876 (1...			

リアルタイムログ

リアルタイムでイベントをアップデートして表示します。ただし、イベントを表示するためのページが制限されているため、最新イベントのみ表示されます。

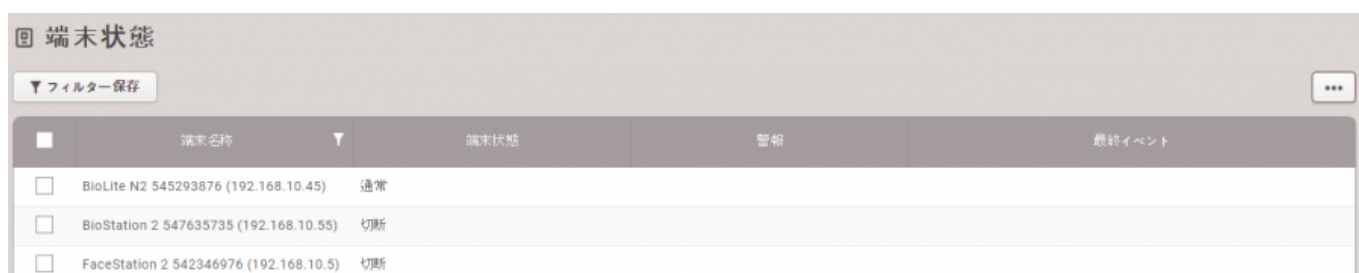


日付	ドア	ID	端末ID	端末	ゾーン	イベント	Te...	ビュ...
2020/10/12 13:59:46	N2		545293876	BioLite N2 ...		ドア施錠		
2020/10/12 13:59:43	N2		545293876	BioLite N2 ...		ドア解錠		
2020/10/12 13:59:43			545293876	BioLite N2 ... 3(テスト)		1:N 認証成功 (指紋)		

端末状態

端末の接続、端末で発生したイベント、警報や端末の状態を確認できます。

端末アラーム：Supervised Input、タンパー、RS485接続解除、システム初期化



	端末名称	端末状態	警報	最終イベント
<input type="checkbox"/>	BioLite N2 545293876 (192.168.10.45)	通常		
<input type="checkbox"/>	BioStation 2 547635735 (192.168.10.55)	切断		
<input type="checkbox"/>	FaceStation 2 542346976 (192.168.10.5)	切断		

ドア状態

リレーの状態やドアコントロールオプションとともに、ドアの状態を表示します。

クライアントブラウザでリレーの状態を確認し、ドアを手動で管理してドアを開閉します。

ドアコントロールボタン

- 手動施錠：ドアのリレーをロックし、BioStar 2クライアントで'リリース'を押すまで開けません。
- 手動解錠：ドアのリレーを解除し、BioStar 2クライアントで'リリース'を押すまでロックまたは正常状態になりません。
- リリース：手動施錠、手動解錠を解除します。
- オープン：ドアを開きます。
- アラーム解除：こじ開け、開放異常、APB エラーなど、ドア関連のアラームイベントを解除します。
- APBリセット：ユーザーのAPB違反を初期化します。



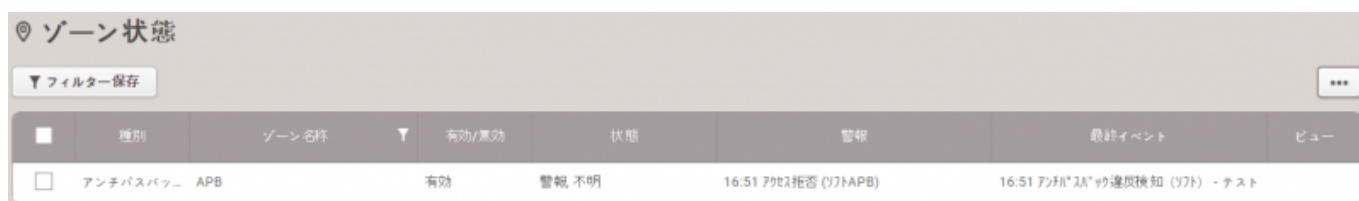
	ドア名称	ドア状態	ドアステータスタイプ	ドアリレー	警報	最終イベント
<input checked="" type="checkbox"/>	N2	閉	通常	施錠		

ゾーン状態

ゾーン状態と警報イベントを表示します。ゾーンを選択しアラーム解除ができます。

- ゾーンアラーム：APB、火災報知
- ゾーンを使用するには、スタンダード以上のライセンスが必要です。

1. APBルール違反のイベントが発生すると、ゾーンの最後イベントとともに、APBルール違反のユーザー名が表示されます。



▼ フィルター保存								***
<input type="checkbox"/>	種別	ゾーン名称	▼	有効/無効	状態	警報	最終イベント	ビュー
<input type="checkbox"/>	アンチパスバッチ	APB		有効	警報 不明	16:51 APB拒否 (リフトAPB)	16:51 アンチ"ス"の違反検知 (リフト) - テスト	

2. **APBリセット**をクリックしAPBルール違反を初期化します。

ゾーン状態

▼ フィルター保存

APBリセット

アラームを解除

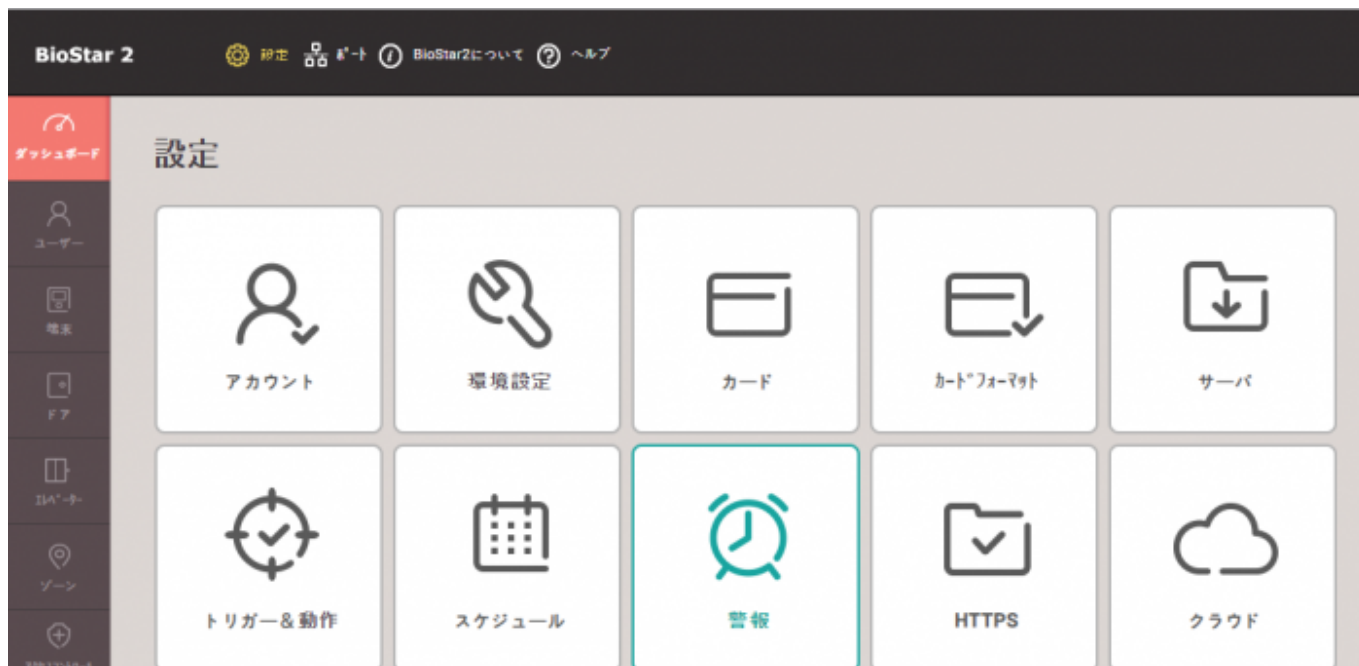
<input checked="" type="checkbox"/>	種別	ゾーン名称	▼	有効/無効	状態	警報	最終イベント	ビュー
<input checked="" type="checkbox"/>	アンチパスバッチ	APB		有効	警報 不明			

警報履歴

該当警報イベントが発生すると、次回参照できるようメモを残すことができるメッセージ機能をサポートしています。

過去の警報履歴、そしてアラームイベントを処理するために行った動作を確認する目的で使用します。
警報を発生するには端末、ドア、ゾーンでイベントの設定が必要です。

1. 設定 > 警報をクリックしてください。



2. 警報メッセージを表示するイベントを選択し、警報メッセージを入力します。

警報			
<input type="checkbox"/> 端末切断検知 <input type="checkbox"/> 端末再起動 <input checked="" type="checkbox"/> RS-485切断 <input checked="" type="checkbox"/> シバT-GN <input type="checkbox"/> スーパーバイズド入力(ショート) <input type="checkbox"/> スーパーバイズド入力(オープン) <input checked="" type="checkbox"/> AC電源障害	<input checked="" type="checkbox"/> ドア閉じ開け <input checked="" type="checkbox"/> ドア開放 <input type="checkbox"/> ドア閉じ開けアラーム <input type="checkbox"/> ドア開放アラーム	Thermal & Mask <input checked="" type="checkbox"/> Access denied (Exceeded threshold temp.) <input checked="" type="checkbox"/> Access denied (Temp. not measured correctly) <input checked="" type="checkbox"/> Access denied (Mask not detected) <input type="checkbox"/> Access granted (Soft temp. violation on check only) <input type="checkbox"/> Access granted (Soft mask violation on check only)	認証 <input type="checkbox"/> 1:N 認証失敗 <input checked="" type="checkbox"/> 1:M 1:N "パスワード" 認証成功 <input type="checkbox"/> 1:N 認証失敗 <input checked="" type="checkbox"/> 1:N 1:M "パスワード" 認証成功 <input checked="" type="checkbox"/> パスワード (無効なパスワード) <input checked="" type="checkbox"/> パスワード (無効期限) <input checked="" type="checkbox"/> パスワード (リトライ回数) <input checked="" type="checkbox"/> パスワード (ID) APB <input checked="" type="checkbox"/> パスワード (暗号化パスワード) <input checked="" type="checkbox"/> パスワード (有効APB) <input checked="" type="checkbox"/> 偽造接続検知 <input type="checkbox"/> アクセス拒否 (非認可禁止)
ゾーン <input checked="" type="checkbox"/> パネルドアが開く→警報検知 <input checked="" type="checkbox"/> 火災検知→警報検知 <input checked="" type="checkbox"/> ステータス検知→警報検知 <input checked="" type="checkbox"/> 警戒アラーム検知 <input checked="" type="checkbox"/> インターロックドア開け拒否アラーム <input checked="" type="checkbox"/> インターロックドア開け拒否アラーム (占拠) <input checked="" type="checkbox"/> 在室管理ゾーンアラーム検出			

アラートメッセージ

- 名称: 端末切断
- メッセージ: 端末切断発生
- 音声名称: データがありません。
- 再生オプション: データがありません。

適用 キャンセル

3. 警報イベントが発生するとメッセージボックスが確認できます。必要に応じてメモを残します。

端末切断

- 端末: FaceStation 2 542347313 (192.168.10.15)
- 警報: 端末切断発生
- 日付: 2020/12/18 16:33:52

承知

確認 無視

4. **モニタリング** > 警報履歴をクリックしてください。状態セクションでメモアイコンをクリックします。このイベントを処理する際に残したメモを確認できます。

時刻	端末名	警報名	状態
2020/12/18 16:33:52	FaceStation 2 542347313 (192.168.10.15)	端末切断発生	承認済み

From:

<http://kb.supremainc.com/knowledge/> -

Permanent link:

http://kb.supremainc.com/knowledge/doku.php?id=ja:how_to_use_monitoring&rev=1608277475

Last update: **2020/12/18 16:44**